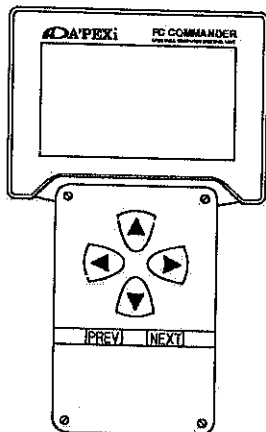
FC-COMMANDER
HANDY CONSOLE for POWER-FC

取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本製品を正しくお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。
また、いつでも取出して読めるよう、取扱説明書は本製品のそばに保管してください。
本製品を、他のお客様にお譲りになるときは、必ずこの取扱説明書と保証書もあわせてお譲りください。

商品名称	FC-COMMANDER
商品コード	415-T003
適合商品	下記（表1）
適合車型	下記（表1）
用途	セッティングデータの確認、および変更 各種データのモニター

本取扱説明書は、次の商品コードのオプションパーツとして適合しています。
表1　適合商品コード（POWER　FC）

商品コード	車種	型式	エンジン型式	備考
414-T003	マークII チェイサー クレスタ	E-JZX100-BTMVZ GF-JZX100-BTMVZ	1JZ-GTE	'96/9 ～

Chasing Our Dreams - A complete line of customized car and automotive parts developed with state of the technology art and new ideas. Our company is A'PEX which means the highest in quality.

■目　次

■ *setting*《セッティングモード》 ……………………*20*

■ *etc.*《その他》 ……………………*34*

■安全上のご注意

　製品を安全にご使用いただくために、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。
　お読みになった後は必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。

●シグナルワードとその意味

　弊社の”取扱説明書”には、あなたや他の人への危害及び財産への損害を未然に防ぎ、弊社の商品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しています。
　その絵表示（シグナルワード）の意味は下記の様になっています。
　内容をよく理解してから本文をお読みください。

●表示の説明

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱・作業を行うと、本人または第三者が死亡または、重傷を負う危険が切迫した状況を示します。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱・作業を行うと、本人または第三者が死亡または、重傷を負う恐れが想定される状況を示します。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または、中程度の損害を負う状況、及び物的損害の

■安全上の注意（続き）

⚠警告

●本製品は、適応車両・適応商品以外には絶対に使用しないでください。

適応車両・適応商品以外での動作は一切保証できません。また思わぬ事故の原因になるので絶対におやめください。

●本製品に異音・異臭などの異常が生じた場合には、本製品の使用をすみやかに中止してください。
そのまま使用を続けますと、感電や火災、電装部品の破損の原因になります。お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

●本製品ならびに付属品を、弊社指定方法以外の使用はしないでください。

その場合のお客様ならびに第三者の損害や損失は一切保証いたしません。

●運転者は、走行中に本製品を操作しないでください。

運転操作に支障をきたし、事故の原因になります。

●本製品及び付属品はしっかりと固定し運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けないでください。

運転に支障をきたし、事故の原因になります。

●バッテリのマイナス端子を取外してから取付け作業を行ってください。

ショートなどによる火災、電装部品が破損・焼損する原因になります。

●カプラを外す場合、必ずカプラを持って取外してください。

ショートなどによる火災、電装部品が破損・焼損する原因になります。

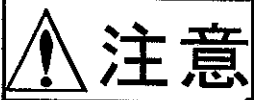
●本製品の配線は必ず、取扱説明書に記載してある通り行ってください。

配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因になります。

●万一実走による調整が必要なときは、十分他の交通の妨げにならないように注意し、交通法規を守った運転をしてください。

事故の原因になります。

■安全上の注意（続き）

⚠注意

●本製品の取付けは、必ず専門業者に依頼してください。

取付けには専門の知識と技術が必要です。専門業者の方は、本製品が不安定な取付けにならないように行ってください。

●本製品の加工・分解・改造はおこなわないでください。

事故・火災・感電・電装部品が破損・焼損する原因になります。

●本製品を落下させたり強いショックを与えないでください。

作動不良を起こし、車両を破損する原因になります。

●直射日光のあたる場所には取付けないでください。

作動不良を起こし、車両を破損する原因になります。

●高温になる場所や水が直接かかる場所には取付けないでください。

感電や火災、電装部品を破損する原因になります。作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。

■はじめに

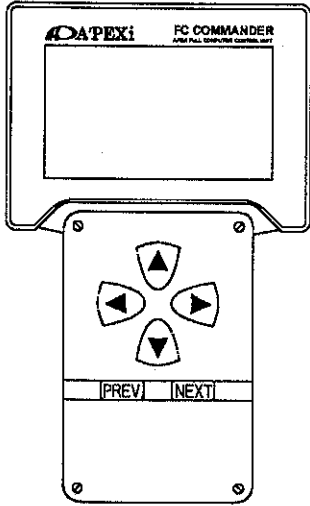
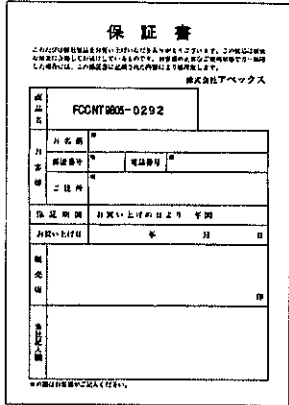
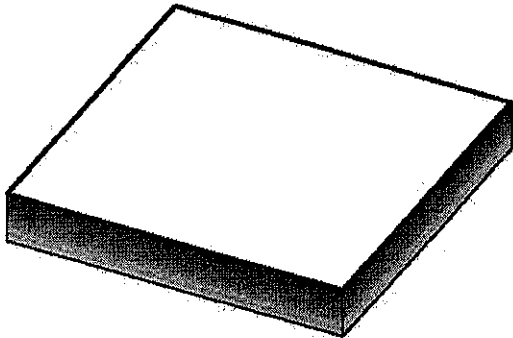
この度は、FC-COMMANDER をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品を正しくお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。

FC-COMMANDER は、弊社商品 POWER-FC のセッティングデータを変更、および純正センサの状態を確認することのできる、POWER-FC のオプションパーツです。

～特徴～
①各セッティングデータの調整が可能。
②各センサ出力のモニタが可能。
③エンジンチェックランプ点灯時のセンサ異常項目の確認が可能。
④別売の BOOST　CONTROL　KIT を使用することで、過給圧の調整が可能。

本製品は、次の商品コードの POWER-FC のオプションパーツとして、ご利用いただけます。

●表２　適合商品コード（POWER　FC）

商品ｺｰﾄﾞ	車種	型式	エンジン型式	備考
414-T003	マークII チェイサー クレスタ	E-JZX100-BTMVZ GF-JZX100-BTMVZ	1JZ-GTE	'96/9 ～

⚠注意

●お持ちになっている POWER-FC が上記（表２）適合商品かお確かめください。
●上記適合車両、適合商品以外への使用は、絶対におやめください。
万一、POWER-FC を適合車両以外に御使用した際の故障やクレーム等、一切保証できません。また、その他損害についても当社は一切の責任を負いません。

商品名称	FC-COMMANDER
商品コード	415-T003
適合商品	上記（表２）
適合車型	上記（表２）
用途	セッティングデータの確認、および変更

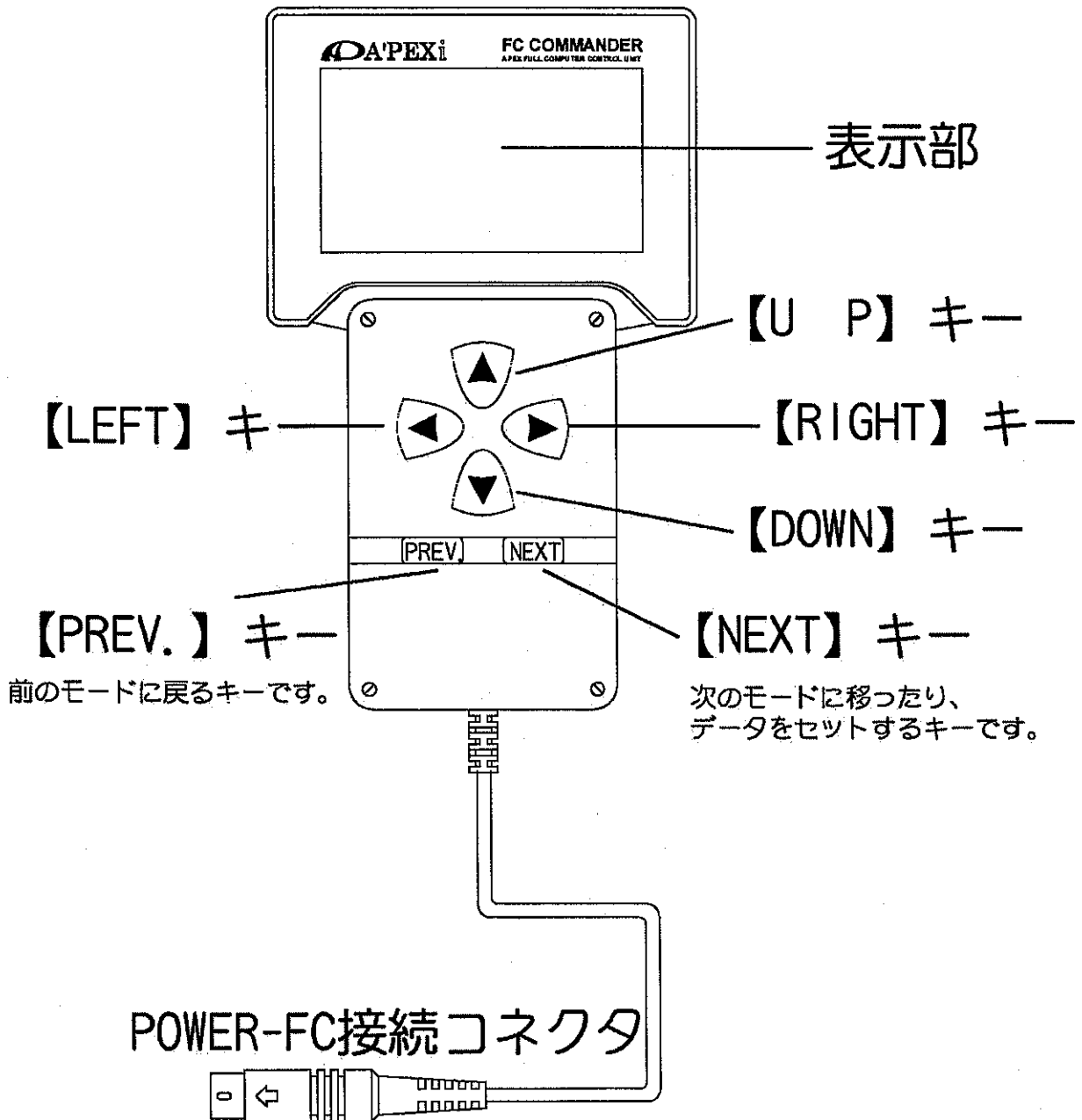
■各部の名称と働き

●パーツリスト

⚠注意

●本製品の取付けの前に、必ずパーツリストを確認し異品や欠品のないことを確認してから作業してください。万が一相違がある場合には、（株）アペックス各営業所へご連絡ください。（弊社営業所の連絡先は、最終ページに記載してあります。）
●紛失部品並びに本取扱説明書のご注文は、本製品お買い上げ販売店または（株）アペックス各営業所に、お問い合わせください。

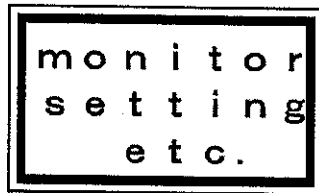
■各部の名称と働き（続き）

●製品

⚠注意

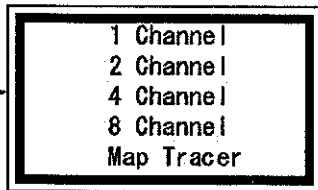
● **FC-COMMANDER は、必ず適合車種、適合商品を確認のうえご使用ください。**
FC-COMMANDER を適合車種、適合商品以外で使用されますと車両またはエンジンを破損する恐れがあります。

■機能、操作方法概要

①基本メニュー

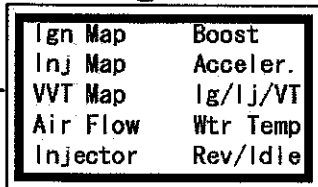
monitor
setting
etc.

この画面より、
(1) monitor ・・・各種データの表示を行います。
(2) setting ・・・各種設定を変更します。
(3) etc. ・・・その他の項目を表示、設定を行います。

②モニターモード monitor Mode

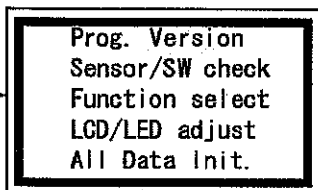
1 Channel
2 Channel
4 Channel
8 Channel
Map Tracer

■ [1 Channnel～8 channnel]
- InjDuty ・・・インジェクタ開弁率
- IgnTmng ・・・点火時期
- AirFlow ・・・エアフローセンサ出力電圧
- Eng Rev ・・・エンジン回転数
- Speed ・・・車速
- Boost ・・・過給圧
- Knock ・・・ノッキングレベル
- WtrTemp ・・・水温
- AirTemp ・・・吸気温
- BatVolt ・・・バッテリ電圧

■ [Map Tracer]

③セッティングモード setting Mode

Ign Map	Boost
Inj Map	Acceler.
VVT Map	Ig/Ij/VT
Air Flow	Wtr Temp
Injector	Rev/Idle

③-a Ign Map ・・・点火時期マップ
③-b Inj Map ・・・燃料補正マップ
③-c VVT Map ・・・VVTマップ調整
③-d Air Flow ・・・エアフローセンサ設定
③-e Injector ・・・インジェクタ設定
③-f Boost ・・・過給圧設定
③-g Acceler. ・・・加速増量補正
③-h Ig/Ij/VT ・・・テスト補正
③-i Wtr Temp ・・・水温補正
③-j Rev/Idle ・・・回転設定

④その他のモード etc. Mode

Prog. Version
Sensor/SW check
Function select
LCD/LED adjust
All Data init.

④-a Prog. Version ・・・プログラムバージョン表示
④-b Sensor/SW check ・・・入出力動作表示
④-c Function select ・・・オリジナル機能設定
④-d LCD/LED adjust ・・・液晶濃度、輝度調整
④-e All Data init. ・・・全データ初期化

⚠注意

- **FC-COMMANDER** でセッティングデータの変更を行う場合は、**POWER-FC**、エンジン本体の仕様を熟知した上で調整してください。
  FC-COMMANDER で不正に調整されますと車両またはエンジンを破損する恐れがあります。
- セッティングデータの変更を行う場合は、必ず専門業者に依頼してください。
  不正なセッティングを行うと、エンジンが破損します。

■取付

● FC-COMMANDERの接続方法

①バッテリのマイナス（－）端子を外す。

advice!
カーオーディオやカーナビゲーション等、バッテリ電源によりバックアップしている設定が、失われてしまう事がありますので、あらかじめ、メモを取っておくことをお勧めします。

② FC-COMMANDERの POWER-FC 接続コネクタを、POWER-FC の FC-COMMANDER 接続カプラに接続してください。

advice!
FC-COMMNDER の接続コネクタに、矢印がついているので、矢印を上にして奥までしっかり挿入してください。

● FC-COMMANDERの設置方法

① FC-COMMANDER を運転の妨げにならない場所に、マジックテープ等で固定してください。

②もう一度、POWER-FC 接続コネクタが、しっかり接続されたか確認してください。

③バッテリのマイナス（－）端子を取付けてください。

⚠警告

- **FC-COMMANDER** は、運転の妨げにならないうように取付けてください。
  正常な操作が行えず、事故を起こす原因になります。
- **FC-COMMANDER** は、直射日光のあたる場所やヒーターの吹き出し口付近には取付けないでください。
  誤動作を招き、車両を破損する原因になります。
- **FC-COMMANDER** の接続ハーネスを通す場合は、可動部に触れないように取り回してください。
  接続ハーネスが、切断またはショートする原因になります。
  FC-COMMNADER、POWER-FC が破損し、車両や電装品を破損します。

■取付（続き）

●取付終了後の確認

取付が終了したら、再度下記の項目をチェックしてください。

- POWER-FC接続コネクタの接続は、しっかり行われていますか？
- POWER-FC接続ハーネスが無理な取回しになっていませんか？
- FC-COMMANDERはしっかりと固定されていますか？
- バッテリのマイナス（－）端子は、きちんと接続されていますか？

●イグニッションON　にして・・・

イグニッション　ONにして、以下の内容をもう一度確認してください。

- FC-COMMANDERの表示部に文字が正しく表示されますか？

（車内の温度が高いとき、表示画面全体が黒くなりますが、異常ではありません。）

本製品の表示が正しく行われない場合は、本製品の使用をすみやかに中止し、お買上げの販売店または、最寄りの弊社各営業所へお問い合わせください。

- FC-COMMANDERから異音・異臭などの異常はありませんか？

本製品に異音・異臭などの異常が感じられた場合には、本製品の使用をすみやかに中止し、お買上げの販売店または、最寄りの弊社各営業所へお問い合わせください。

- エンジンチェックランプが点灯していませんか？

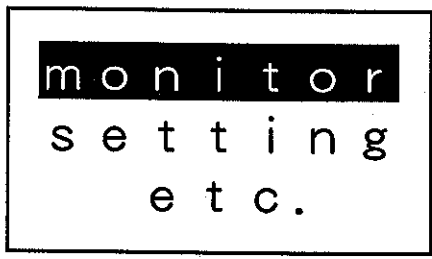
POWER-FCは独自の自己診断機能により、各センサの異常を発見すると、エンジンチェックランプを点灯します。
FC-COMMANDERで、その内容を確認することができます。
その場合、異常なセンサを修理、または交換を行ってください。

■ menu《基本メニュー選択》

FC-COMMANDER は、POWER-FC の各セッティングデータを自由に変更することが出来ます。

変更したデータは POWER-FC 内にメモリされ、全データの初期化（All Data Init.)を行うまでは、キー OFF やバッテリ端子を外しても初期化されません。

①基本メニュー選択

FC-COMMANDER の基本となるメニューです。

基本メニュー

① *《選択》*

【▲】up キー／【▼】down キー

で希望のメニューを選択します。
選択したメニューが反転して表示されます。

② *《決定》*

【next】キー

で、決定します。
選択したメニューの表示に変わります。

【monitor】は、 ・・・・・・・・・・P11

主に各センサ出力のモニターを行います。

【setting】は、 ・・・・・・・・・・P19

ユーザー独自でセッティングを行います。

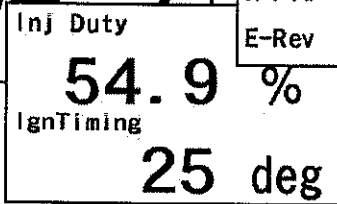
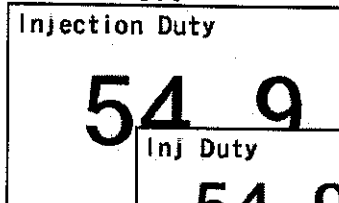
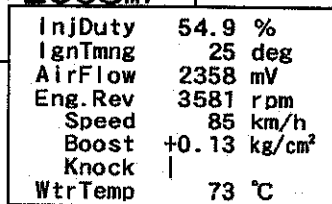
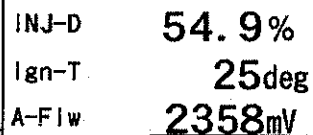
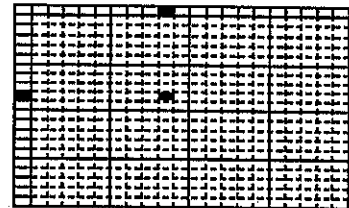
【etc】は、 ・・・・・・・・・・P33

オリジナル機能設定や、各センサの状態を確認します。

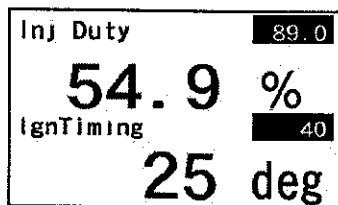
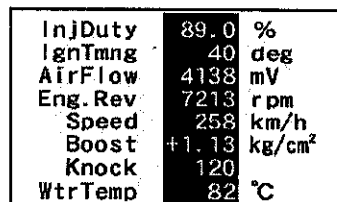
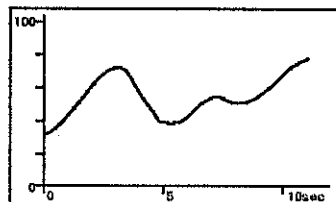
⚠警告

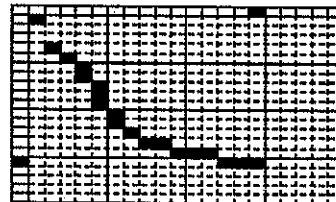
●走行中、絶対に運転者は本製品を操作しないでください。
運転操作に支障をきたし、事故の原因になります。

■ monitor《表示項目選択》

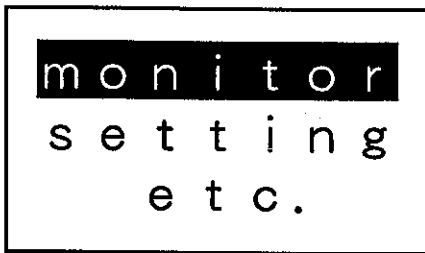
monitor モードでは、インジェクタ開弁率、点火時期などの各種データを１～８項目を選択し FC-COMMANDER の画面上に表示させたり、現在どのマップ領域を POWER FC が読んでいるのかを表示するマップトレースを行うことが出来ます。

●数値表示例　　　　　　　　　　　　●マップトレース表示例

各種データの表示方法は、数値による表示とグラフ表示が可能です。また、FC-COMMANDER を操作することによりデータ表示をホールドすることや、ピーク値を表示することも可能です。

また、マップトレーサーモードでも、リアルタイムに表示することはもちろん、軌跡を表示させることや、表示をホールドする事が可能です。

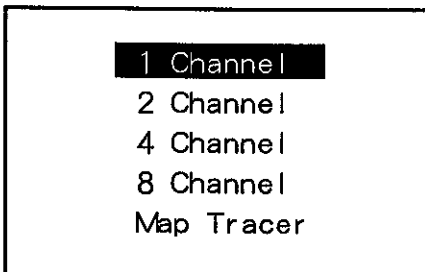
●数値表示例（ピーク表示）

●グラフ表示例　　　　　　　　●マップトレーサ表示例（軌跡表示）

1 Channel 表示時

■ monitor《表示項目選択》

②表示選択モード　【monitor】

基本メニューで、【monitor】を選択すると表示選択モードとなります。

基本メニュー

① *《monitor選択》*
【▲】up キー／【▼】down キー
でmonitorを選択します。

② *《monitor決定》*
【next】キー
で、決定します。
選択したメニューの表示に変わります。

③ *《表示方法選択》*
【▲】up キー／【▼】down キー
で希望のメニューを選択します。
選択したメニューが反転して表示されます。

④ *《表示方法決定》*
【next】キー
で、決定します。
選択したメニューの表示に変わります。

●データ表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P13

【1 Channel】を選択・・・1項目のデータの表示を行います。
【2 Channel】を選択・・・2項目のデータの表示を行います。
【4 Channel】を選択・・・4項目のデータの表示を行います。
【8 Channel】を選択・・・8項目のデータの表示を行います。

（機能）
a.リアルタイム表示 ← 切替 → グラフ表示・・・・・・P15
b.ピークホールド機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P15
c.データホールド機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P16

advice!!
グラフ表示には、ピークホールド機能はありません。詳しい操作方法は、対応するページをご覧下さい。

●マップトレーサー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P17

【Map Tracer】を選択・・マップトレーサモードに変わります。

（機能）
a.リアルタイム表示 ← 切替 → 軌跡表示・・・・・・・P18
b.データホールド機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P18

■ monitor《表示項目選択》

②-a　表示項目選択　【monitor】→【1,2,4,8Channel】

各チャンネル表示を選択した後、表示項目の選択を行います。
チャンネル数は、1,2,4,8 チャンネルのいずれかを選択でき、表示項目は、下記の囲みの中から選択することができます。

●表示データ内容

1. InjDuty ・・・インジェクタの噴射開弁率を表示します。
2. IgnTmng ・・・点火時期を表示します。
3. AirFlow ・・・エアフローメータの出力電圧を表示します。
4. EngRev ・・・エンジン回転数を表示します。
5. Speed ・・・車両のスピードを表示します。
6. Boost ・・・サージタンク内の過給圧を表示します。
   ※ブーストコントロールキット使用時のみ表示
7. Knock ・・・ノッキングのレベルを表示します。
8. WtrTemp ・・・エンジン冷却水の温度を表示します。
9. AirTemp ・・・吸入空気温度を表示します。
10. BatVolt ・・・バッテリ電圧を表示します。

advice!

Knockのレベル表示に単位はありません。セッティングの際の目安としてください。
通常は、バーグラフ表示ですが、ピークホールド時のみ数字で表示します。
ノッキングしていない時、必ず「0」になるとは限りませんので、ご注意ください。

■ monitor《データ表示》

a. [1 Channel] を選択した場合

```
  InjDuty    Boost
  IgnTmng    Knock
1 AirFlow    WtrTemp
  Eng Rev    AirTemp
  Speed      BatVolt
```

① *《表示項目選択》*

【▲】up キー／【▼】down キー

で選択します。

選択した項目が反転して表示され、選択チャンネルの数字が表示項目の左につきます。

② *《表示項目決定》*

【NEXT】 キー

で、決定します。

選択した項目の表示を行います。

表示画面の機能については、次ページをご覧下さい。

b. [2 Channel] ~ [8 Channel] を選択した場合

① *《チャンネル選択》*

【▲】up キー／【▼】down キー

で選択します。

選択したチャンネルが、反転して表示されます。

```
1 InjDuty    Boost
2 IgnTmng    Knock
  AirFlow    WtrTemp
  Eng Rev    AirTemp
  Speed      BatVolt
```

② *《チャンネル決定》*

【▶】right キー

で、表示項目の選択に移ります。

元々のチャンネルの表示項目が反転して表示されます。

③ *《表示項目選択》*

【▲】up キー／【▼】down キー

で、希望の表示項目を選択します。

選択した項目が、反転して表示されます。

> **advice !**
> すでに、チャンネルが選択されているところは表示項目として選択できません。

④ *《表示項目決定》*

【NEXT】 キー

で、決定します。

選択した項目の表示を行います。

表示画面の機能については、次ページをご覧下さい。

■ monitor《データ表示》

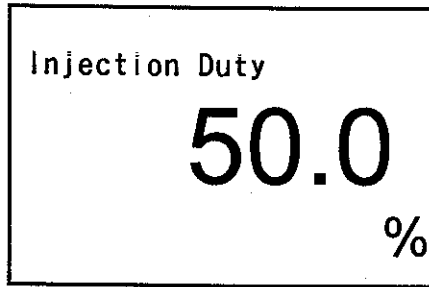
①リアルタイム表示←→グラフ表示

FC-COMMANDER では、②-b 表示項目選択で設定をしたデータを、リアルタイム値とグラフで、それぞれ表示することが出来ます。

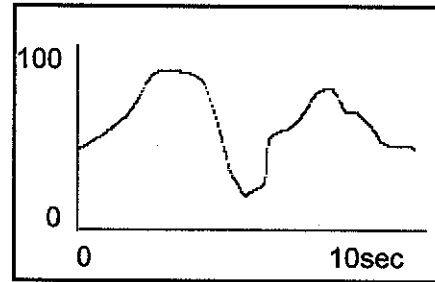
【NEXT】キー　数値表示←→グラフ表示　切替

Injection Duty

50.0

%

リアルタイム表示

【NEXT】キー

切り替え

グラフ表示

数値表示時・・・

②ピークホールド機能

リアルタイム表示の際、ピーク値を表示することが出来ます。

Injection Duty

50.0

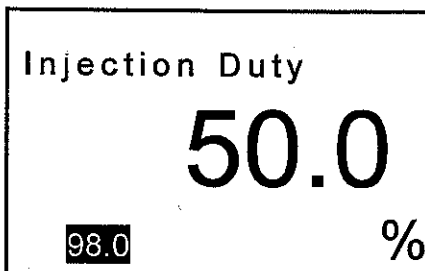
98.0　%

ピーク値

Inj　Duty　98.0

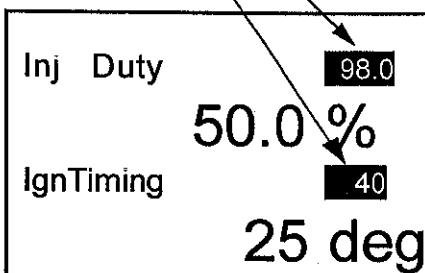
50.0 %

IgnTiming　40

25 deg

①《ピークホールド設定》

※リアルタイム表示時

【▲】up キー

で、ピーク値を表示します。
表示部に、反転して表示されます。

②《ピークホールド値リセット》

※ピークホールド時

【▶】right キー

で、ピーク値をリセットします。

③《ピークホールド解除》

【▼】down キー

で、ピークホールドの解除を行います。

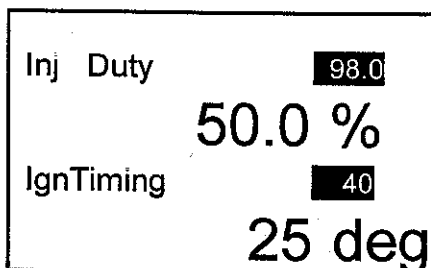
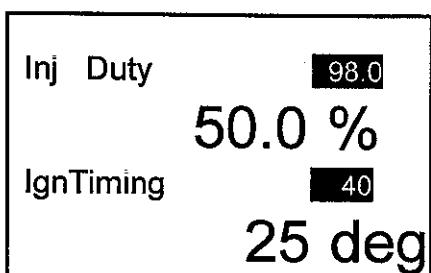
advice!

ピーク値は、表示モードのリアルタイム表示、または、グラフ表示中のみ更新されます。セッティングモード中や、マップトレース中、または、メニュー表示中はピーク値を更新しません。

■ monitor 《データ表示》

数値表示、グラフ表示時・・・

③データホールド機能

リアルタイム表示、またはグラフ表示の際、現在の表示を停止させることが出来ます。

【◀】left キー

① *《データホールド設定》*

※リアルタイム表示時、またグラフ表示時

【◀】left キー

で、現在の表示を停止させます。

② *《データホールド解除》*

※データホールド時

【◀】left キー

で、通常の表示に復帰します。

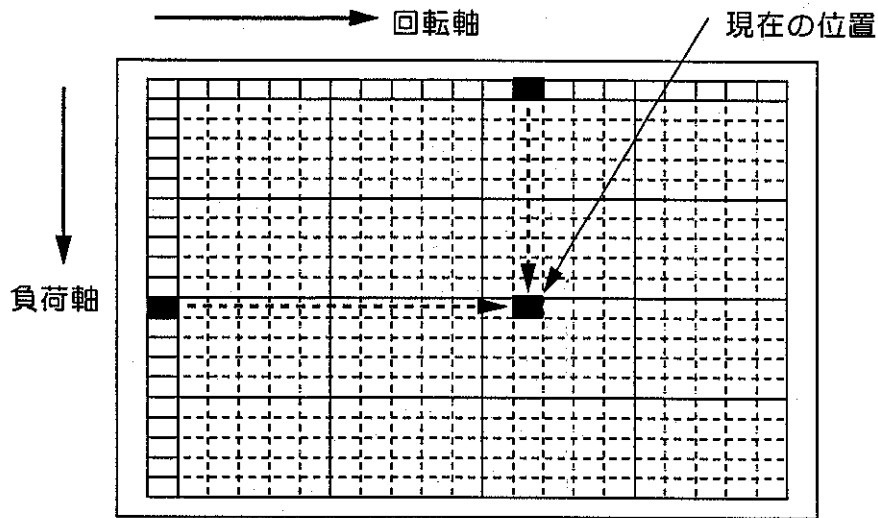
②-b マップトレーサモード 【monitor】→【MapTracer】

燃料、点火時期、ＶＶＴの３つのマップは回転数と負荷軸の２０×２０の格子で構成されています。

現在その格子のどの部分を読みに行っているかを、表示するモードです。

モニタ上で黒くなっている所が、現在使用しているマップ位置です。

セッティングモードで燃料マップ、点火時期マップのデータを書き換える場合、このトレースモードで、使用している位置を確認することができます。

●通常表示モード

----►印は便宜上書き入れたのもので、実際には表示はされません。

■ monitor《マップトレースモード》

軌跡表示機能

軌跡表示とは、このモードをスタートした時点から使用したマップ位置を、黒く塗りつぶしていく機能です。

【NEXT】キー　軌跡表示モード←→通常表示モード　切替

《軌跡表示データホールド》

セッティングを行うために走行した直後に、軌跡表示データホールドを行うことで、軌跡表示を停止し必要な軌跡表示のみだけを確認することが出来ます。

※軌跡表示モード時
【◀】left キー　軌跡表示停止

なお、再度【◀】left キーを押すことにより、停止解除になります。

●軌跡表示モード

※回転が上昇して、負荷がかかっていることがわかります。

advice!
このモードを利用すると、走行後にどこのマップ上を読んでいたのかがわかり、セッティングするのに非常に便利です。

③セッティングモード　【setting】

基本メニューで、【setting】を選択するとセッティングモードとなります。

Inj Map	Boost
Ign Map	Acceler.
VVT Map	Ig/Ij/VT
Air Flow	Wtr Temp
Injector	Rev/Idle

①*《セッティング項目選択》*

【▲】up キー／【▼】down キー

で希望のセッティング項目を選択します。
選択したメニューが、反転されて表示されます。

②*《セッティング項目決定》*

【NEXT】キー

で、決定します。
選択したセッティング項目に変わります。

※【PREV.】キーで、前の画面に戻ります。

③*《セッティング項目終了》*

【PREV.】キー

で、今のモードから抜けます。
セッティング項目決定後は、
セッティング項目選択画面に
セッティング項目選択時は、
基本メニューに戻ります。

●セッティング項目

■ setting《点火時期マップ》

③-a　点火時期マップの変更　【setting】→【Ign Map】

２０×２０の格子で構成された点火時期マップを、任意の数値に変更する事ができます。FC-COMMANDER に１度に表示できるマップは５×５ですが、必要に応じて画面をスクロールさせ全体の変更が可能です。

回転軸 →
負荷軸 ↓
点火時期

Ign	N01	N02	N03	N04	N05
L01	16	26	37	44	49
L02	15	26	36	42	49
L03	13	24	34	41	48
L04	10	23	32	38	47
L05	8	21	29	36	43

マップ表示モード

※負荷値とは・・・
　エアフローメータで計測される吸入空気量と回転数から計算される値です。

①《マップ表示モード》

【▲】up キー／【▼】down キー
【◀】left キー／【▶】right キー
で選択します。
選択した格子が、反転し表示されます。

②《→データ変更モード》

【NEXT】キー
で、データ変更モードになります。

なお、【PREV.】キーで、セッティングモードメニューに戻ります。

advice!
このモード状態でも、
【▲】up キー／【▼】down キー
【◀】left キー／【▶】right キー
で、マップ位置の変更が可能です。

③《データ選択》

【NEXT】キー
で、選択したデータが変更可能なります。

④《データ変更》

【▲】up キー／【▼】down キー
で、点火時期の変更をします。

⑤《データ決定》

【NEXT】キー
で、変更したデータが決定します。

なお、【PREV.】キーで、データを変更せず、データ変更モードに戻ります。

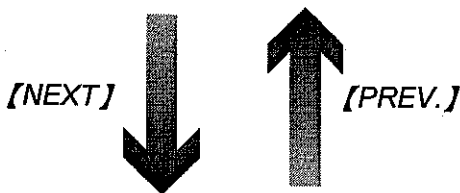
③-b 燃料補正マップの変更 【setting】→【Inj Map】

燃料補正マップの変更を行います。マップサイズは点火時期マップと同様です。
燃料補正値は、排気ガスが触媒でもっとも浄化される空燃比（約 14.57）を 100%とし、数字を大きくすると燃料が濃くなり、少なくすると薄くなります。

燃料補正値

回転軸 →

負荷軸 ↓

Inj	N01	N02	N03	N04	N05
L01	100	098	096	095	094
L02	100	098	096	095	094
L03	100	098	097	096	095
L04	100	099	098	098	097
L05	100	099	098	098	098

マップ表示モード

Ne1: 400rpm
Ld1: 0...
[1.000] → [*.***]

データ変更モード

燃料補正値とは･･･空燃比 12.0 にする場合燃料補正値は、14.57 ÷ 12.00 =1.214 となります。目標値ですので、ずれが生じる場合があります。

① 《マップ表示モード》

【▲】up キー／【▼】down キー
【◀】left キー／【▶】right キー
で選択します。
選択した格子が、反転し表示されます。

② 《→データ変更モード》

【NEXT】キー
で、データ変更モードになります。

（なお、【PREV.】キーで、セッティングモードメニューに戻ります。）

advice!

このモード状態でも、
【▲】up キー／【▼】down キー
【◀】left キー／【▶】right キー
で、マップ位置の変更が可能です。

③ 《データ選択》

【NEXT】キー
で、選択したデータが変更可能なります。

④ 《データ変更》

【▲】up キー／【▼】down キー
で、燃料補正の変更をします。

⑤ 《データ決定》

【NEXT】キー
で、変更したデータが決定します。

（なお、【PREV.】キーで、データを変更せず、データ変更モードに戻ります。）

■ setting《燃料補正マップ》

③-c　VVT マップの変更　【setting】→【VVT Map】

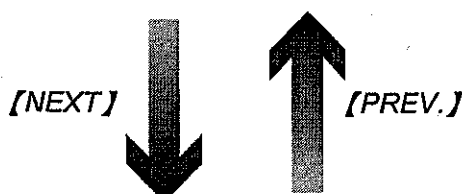
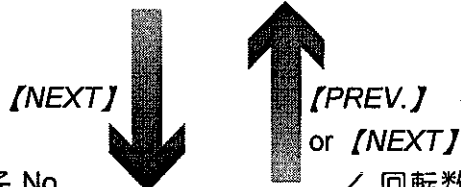
VVT マップの変更を行います。マップサイズは点火時期マップと同様です。

VVT-I（連続可変バルブタイミング機構）は６０°の幅で、インテークカムシャフトのバルブタイミングを可変することができます。

このマップは、最も速いバルブタイミングを０°（オーバーラップ５６°）とし、最も遅いバルブタイミングを６０°としています。

回転軸 →　　負荷軸 ↓　　バルブタイミング

VVT	N01	N02	N03	N04	N05
L01	60	60	60	60	60
L02	60	60	60	60	60
L03	52	52	52	53	53
L04	40	40	40	36	39
L05	21	21	30	34	38

マップ表示モード

① 《マップ表示モード》

【▲】up キー／【▼】down キー

【◀】left キー／【▶】right キー

で選択します。

選択した格子が、反転し表示されます。

データ変更モード

② 《→データ変更モード》

【NEXT】キー

で、データ変更モードになります。

なお、【PREV.】キーで、セッティングモードメニューに戻ります。

advice!

このモード状態でも、

【▲】up キー／【▼】down キー

【◀】left キー／【▶】right キー

で、マップ位置の変更が可能です。

③ 《データ選択》

【NEXT】キー

で、選択したデータが変更可能なります。

④ 《データ変更》

【▲】up キー／【▼】down キー

で、燃料補正の変更をします。

⑤ 《データ決定》

【NEXT】キー

で、変更したデータが決定します。

③-d エアフロー信号の空気流量補正 【setting】→【Air Flow】

エアクリーナ変更時、またはエアフローメータ本体を変更した場合の空気流量補正を行います。電圧値に対しての補正も可能です。（微調整モード）

1. JZX100 Normall
2. Super Intake
3. 80 φ VG30 Air-F
4. 90 φ VH41 Air-F
5. Option

①《エアフローメータ選択》

【▲】up キー／【▼】down キー
で、エアフローメータを選択します。
選択したメニューが反転されて表示されます。

advice!
使用するエアフローメータを選択してください。

Inj Map	Boost
Ign Map	Acceler.
VVT Map	Ig/Ij/VT
Air Flow	Wtr Temp
Injector	Rev/Idle

②《エアフローメータ決定》

【PREV.】キー
で、選択したエアフローメータを決定します。
セッティングモードメニューに戻ります。

なお、【NEXT】キーで、微調整モードに入ることもできます。
微調整モードについては、次ページをごらんください。

●クリーナー選択メニューについて

[1. JZX100 Normal]…ノーマルエアフローメータとノーマルクリーナを使用している場合

[2. Super Intake]…ノーマルエアフローメータとスーパーインテークを使用している場合。

[3. 80φ VG30 Air-F]…エアフローメータを日産VG30用エアフローメータとスーパーインテークに変更している場合。

[4. 90φ VH41 Air-F]…エアフローメータを日産VH41用エアフローメータとスーパーインテークに変更している場合。

[5. Option]…選択しないで下さい。

■ setting《エアフロー信号の空気流量補正》

●微調整モード 【setting】→【Air Flow】選択

このモードはエアフローメータの誤差、または他社メーカーのエアクリーナ使用によるエアフロー信号のずれを補正するため、上記の設定を各電圧で補正するモードです。

1. JZX100 Normall
2. Super Intake
3. 80 φ VG30 Air-F
4. 90 φ VH41 Air-F
5. Option

③《エアフローメータ選択時》

【NEXT】キー

で、微調整モードに入ります。

③-1《エアフロ電圧選択》

【▲】up キー／【▼】down キー

で変更するエアフロ電圧を選択します。
選択した電圧が反転されて表示されます。

選択後、

【▶】right キー

補正値の変更が可能になります。
選択した補正箇所が、反転して表示されます。

【▶】 【◀】

1. 0. 64V 100. 0%
2. 1. 28V 100. 0%
3. 1. 92V 100. 0%
4. 2. 56V 100. 0%
5. 3. 20V 100. 0%
6. 3. 84V 100. 0%
7. 4. 48V 100. 0%
8. 5. 12V 100. 0%

③-2《補正値入力》

【▲】up キー／【▼】down キー

で、数値を変更することができます。
100.0 %から増やすことで空気量を多めに、減らしていくと少なめに認識させます。

advice!

微調整モードで決定した電圧別の補正値は、エアクリーナ選択設定を新たに変更した時も微調整モードが初期化されず補正値が反映されてしまうので、エアクリーナの仕様変更の時には、微調整モードを再設定する必要があります。

■ setting《インジェクタ噴射時間補正》

③-e インジェクタ噴射時間補正 【setting】→【injector】

インジェクタ変更時の噴射時間補正や、気筒別の燃料噴射量補正を行います。

Injector Data

No. 1	100. 0 %	+ 0. 00ms
No. 2	100. 0 %	+ 0. 00ms
No. 3	100. 0 %	+ 0. 00ms
No. 4	100. 0 %	+ 0. 00ms
No. 5	100. 0 %	+ 0. 00ms
No. 6	100. 0 %	+ 0. 00ms

気筒数　噴射時間補正　無効噴射時間補正

① *《変更する気筒選択》*

【▲】up キー／【▼】down キー

で変更する気筒を選択します。
選択した気筒が反転されて表示されます。

Injector Data

No. 1	99. 5 %	+ 0. 00ms
No. 2	100. 0 %	+ 0. 00ms
No. 3	100. 0 %	+ 0. 00ms
No. 4	100. 0 %	+ 0. 00ms
No. 5	100. 0 %	+ 0. 00ms
No. 6	100. 0 %	+ 0. 00ms

② *《噴射時間補正、無効噴射時間補正》*

※気筒選択後

【▶】right キー（／【◀】left キー）

で、変更する補正箇所を選択します。
選択したところが、反転して表示されます
さらに、

【▲】up キー／【▼】down キー

で、数値を変更することができます。

Inj Map	Boost
Ign Map	Acceler.
VVT Map	Ig/Ij/VT
Air Flow	Wtr Temp
Injector	Rev/Idle

③ *《補正終了》*

【PREV.】キー

で、変更した内容を保持し、セッティングモードに戻ります。

advice!

●参考データ

ＪＺＸ１００（１ＪＺ－ＧＴＥ）のノーマルインジェクタ

・噴射量　　３６０ｃｃ／ｍｉｎ
・無効噴射時間　　０．７６ｍｓｅｃ（バッテリ電圧１４Ｖ、弊社測定値）

●入力データについて

例）インジェクタを噴射量　５４０ｃｃ／ｍｉｎ　無効噴射時間　０．７８ｍｓｅｃ
に変更した場合。純正インジェクタと比較して、
噴射時間補正係数は　３６０　÷　５４０　≒　６６．７％
無効噴射時間補正値は　０．７８－０．７６　＝＋０．０２ｍｓｅｃ
と入力します。
噴射時間補正係数、無効噴射時間補正値は、各気筒すべて変更します。
噴射時間補正係数は、実際には 0.5 %刻みの変更になります。
※インジェクタの噴射量は、燃圧やフューエルポンプの容量などにより実際の値は変化しますので、メーカー公表値と実測値が異なる場合があります。

■ setting《過給圧設定》

この設定をご使用いただくためには、別途オプションパーツが必要です。
※ 415-A003　パワー FC ブーストコントロールキット

③-f　過給圧設定　【setting】→【Boost】

別売のブーストコントロールキットを使用した時、このモードで過給圧を設定します。
過給圧は4種類メモリする事ができ、学習機能付きですので走行中に、その車両において、立ち上がり、安定性に最適な過給圧制御を行います。
学習の進行状況は学習値として表され、学習が進むと数値が少なくなります。

設定番号　設定過給圧　ベースデューティ　学習値

Boost Pressure
1. 0.80 kg/cm²　24　255
2. 0.90 kg/cm²　44　255
3. 1.00 kg/cm²　50　255
4. 1.20 kg/cm²　56　255

① *《設定番号選択》*
【▲】up キー／【▼】down キー
で、設定番号を選択します。
選択した番号が、反転して表示されます。

Boost Pressure
1. 0.80 kg/cm²　24　255
2. 0.90 kg/cm²　44　255
3. 1.00 kg/cm²　50　255
4. 1.20 kg/cm²　56　255

② *《過給圧、ベースデューティ設定》*
【◀】left キー／【▶】right キー
で、変更したい箇所に合わせます。
選択した箇所が、反転して表示されます。
さらに、
【▲】up キー／【▼】down キー
で、数値を変更することができます。

Inj Map　Boost
Ign Map　Acceler.
VVT Map　Ig/Ij/VT
Air Flow　Wtr Temp
Injector　Rev/Idle

③ *《設定終了》*
【PREV.】キー
で、変更した内容を保持し、セッティングモードメニューに戻ります。

advice!
学習値は、あくまで目安です。学習値が少なくならなくても、過給圧が安定しているのであれば、過給圧制御になんら問題はありません。

■ setting《過給圧設定》

advice!

●設定過給圧について・・・

4種類の過給圧を　0.5kg/cm² ～ 2.0kg/cm² の間で設定することができます。
（設定過給圧は、ノーマル過給圧以下にも設定できますが、実際の過給圧はノーマル過給圧以下にはできません。）

●過給圧コントロール制御について・・・

ＰＯＷＥＲ－ＦＣでの過給圧制御は、ソレノイドバルブを使用したデューティ制御で設定過給圧になるような制御を行っています。

このデューティ制御は、ソレノイドバルブを一定周期で駆動させ、その周期の中で、バルブを開けている時間と、閉めている時間を変化させるものです。

バルブを開けている時間の比率が長い方が過給圧が高くなり、開けている時間の比率が短ければ過給圧が低くなります。

●ベースデューティについて・・・

設定過給圧になるように、ソレノイドバルブ駆動のデューティ比率を変化させますが設定圧になるためのデューティの比率は、ほぼ決まっており、この値がベースデューティ値となります。設定過給圧を変化させる場合、このベースデューティ値を変更してください。この値は、正確に合わせなくても、ほぼ近い値が入力されていれば、走行中にデューティ値を補正し、その値を学習します。

こんな時は？？？

Ｑ．１　**過給圧が設定過給圧まであがりきらない。**

Ａ．１　*ベースデューティが低いことが考えられます。*
ベースデューティを少しづつ上げてください。
ただし、タービン容量の不足等、車両側で不可能な過給圧を設定した場合は、この限りではありません。

Ｑ．２　**過給圧が設定過給圧より異常に高い。**

Ｑ．２　*ベースデューティが高いことが考えられます。*
ベースデューティを少しづつ下げてください。

●過給圧の上がり過ぎによる燃料カット・・・

過給圧が、設定過給圧よりも約０．２５[kg/cm²]以上上がり過ぎると、燃料カットを行い過給圧制御のエラーを表します。

※ＰＯＷＥＲ－ＦＣ以外の過給圧制御装置で過給圧を上げる場合は、ＰＯＷＥＲ－ＦＣ本体の設定圧を、燃料カットの入らない過給圧に設定してください。

■ setting《加速増量補正》

③-g　加速増量補正　【setting】→【Acceler.】

アクセルを急に踏み込んだ時のレスポンスを上げるため、アクセル変化が大きい場合、通常燃料噴射に加算する形で燃料増量を行います。

このモードでは、この加速増量を回転別に設定します。

Accelerate Inj. Time

5000rpm	4.0 ms	0.5 ms
4000rpm	4.6 ms	0.5 ms
3000rpm	4.8 ms	0.6 ms
2000rpm	4.8 ms	0.8 ms
1000rpm	4.5 ms	1.0 ms

回転数／加速増量値　加速増量引き去り値

①《設定回転数選択》

【▲】up キー／【▼】down キー

で設定する回転数を選択します。

選択した回転数がが反転されて表示されます。

②《加速増量値、引き去り値》

※設定回転数選択後

【◀】left キー／【▶】right キー

で、変更する箇所を選択します。

選択したところが、反転して表示されます

さらに、

【▲】up キー／【▼】down キー

で、数値を変更することができます。

Accelerate Inj. Time

5000rpm	4.0 ms	0.5 ms
4000rpm	4.6 ms	0.5 ms
3000rpm	4.8 ms	0.6 ms
2000rpm	4.8 ms	0.8 ms
1000rpm	4.5 ms	1.0 ms

Inj Map	Boost
Ign Map	Acceler.
VVT Map	Ig/Ij/VT
Air Flow	Wtr Temp
Injector	Rev/Idle

③《設定終了》

【PREV.】キー

で、変更した内容を保持し、セッティングモードに戻ります。

advice!

●入力データについて・・・

加速増量値は、アクセル変化が大きいときの最大増量値です。アクセルの変化量が少ないときは、この値をベースに、アクセル変化量に合わせて変化します。

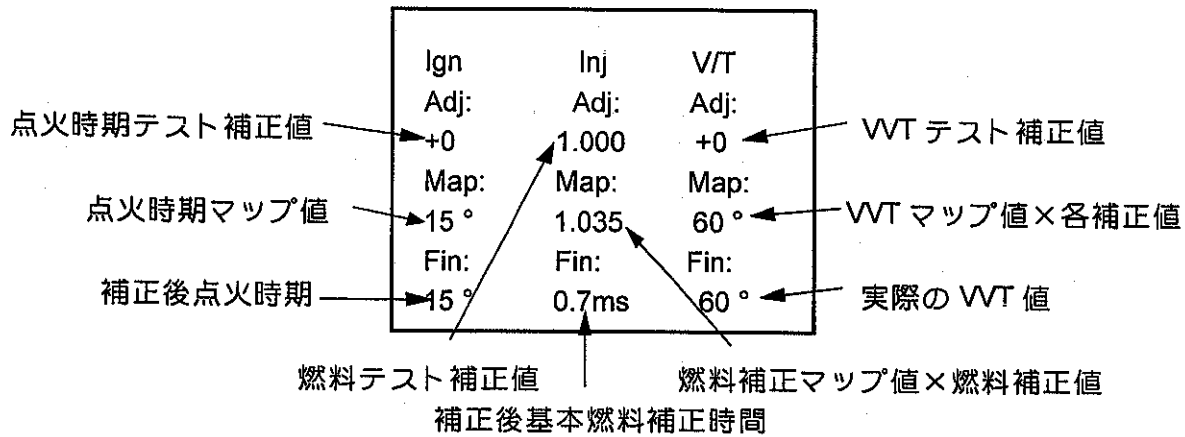
アクセル変化時の初回燃料噴射に加速増量値分が加算され、

その次の燃料噴射は、

[前回の加速増量値－加速増量引き去り値］の値が加算されます。

③-h 燃料、点火時期、VVTのテスト補正 【setting】→【Ign/Inj】

このモードは燃料噴射量、点火時期を一時的に全域で変化させて、エンジンの様子をテストする場合に使用します。

このモードは一時的にテストするモードですので、イグニッションキーをＯＦＦした時点でリセットされ、設定値は記憶しません。

Ign	Inj	V/T
Adj:	Adj:	Adj:
+0	1.000	+0
Map:	Map:	Map:
15°	1.035	60°
Fin:	Fin:	Fin:
15°	0.7ms	60°

① *《燃料、点火、VVT 補正の選択》*

【◀】left キー／【▶】right キー
で、補正する項目を選択します。
選択した項目が、反転して表示されます。

Ign	Inj	V/T
Adj:	Adj:	Adj:
+0	0.996	+0
Map:	Map:	Map:
15°	1.035	60°
Fin:	Fin:	Fin:
15°	0.7ms	60°

② *《燃料、点火 VVT 補正の設定》*

【▲】up キー／【▼】down キー
で、数値を変更することができます。

Inj Map	Boost
Ign Map	Acceler.
VVT Map	Ig/Ij/VT
Air Flow	Wtr Temp
Injector	Rev/Idle

③ *《設定終了》*

【PREV.】キー
で、変更した内容を保持し、セッティングモードメニューに戻ります。

■ setting《水温補正》

③-i 水温補正 【setting】→【Wtr Temp】

エンジン暖気時の冷却水が冷えている場合、燃料の霧化が悪いため燃料の増量が必要となります。このモードでは、各水温での燃料補正量が変更できます。

Water Temp Correction

設定水温	燃料補正係数（低負荷）	燃料補正係数（高負荷）
+80 ℃	1.00	1.00
+50 ℃	1.04	1.09
+30 ℃	1.14	1.29
+10 ℃	1.25	1.50
-10 ℃	1.39	1.68
-30 ℃	1.59	2.00

①《設定水温選択》

【▲】up キー／【▼】down キー

で設定する水温を選択します。

選択した水温が反転されて表示されます。

Water Temp Correction

+80 ℃	1.00	1.00
+50 ℃	1.04	1.09
+30 ℃	1.14	1.29
+10 ℃	1.25	1.50
-10 ℃	1.39	1.68
-30 ℃	1.59	2.00

②《燃料補正係数設定》

※水温選択後

【▶】right キー（／【◀】left キー）

で、変更する箇所を選択します。

選択したところが、反転して表示されます

さらに、

【▲】up キー／【▼】down キー

で、数値を変更することができます。

advice!

燃料補正係数は、エンジン負荷が大きい場合（右側）と小さい場合（左側）の２種類設定できます。

Inj Map	Boost
Ign Map	Acceler.
VVT Map	Ig/Ij/VT
Air Flow	Wtr Temp
Injector	Rev/Idle

③《設定終了》

【PREV.】キー

で、変更した内容を保持し、セッティングモードに戻ります。

もしくは

《クランキング時の燃料噴射時間変更》

【NEXT】キー

で、クランキング時の燃料噴射時間変更の画面に移ります。

Cranking Inj.Time

+80 ℃	4.0msec
+50 ℃	7.0msec
+30 ℃	12.0msec
+10 ℃	25.0msec
-10 ℃	50.0msec
-30 ℃	98.0msec

■ setting《クランキング時の燃料噴射時間変更》

③-j クランキング時の燃料噴射時間変更　【setting】→【Wtr Temp】

エンジン始動時の冷却水温度が低い場合の燃料増量補正値と、クランキング中にエンジンを始動させるための燃料噴射時間を、各水温別に調整します。

Cranking Inj.Time	
+80 ℃	4.0msec
+50 ℃	7.0msec
+30 ℃	12.0msec
+10 ℃	25.0msec
-10 ℃	50.0msec
-30 ℃	98.0msec

↑設定水温　↑燃料噴射時間

① *《設定水温選択》*

【▲】up キー／【▼】down キー

で設定する水温を選択します。

選択した水温が反転されて表示されます。

Cranking Inj.Time	
+80 ℃	**4.0**msec
+50 ℃	7.0msec
+30 ℃	12.0msec
+10 ℃	25.0msec
-10 ℃	50.0msec
-30 ℃	98.0msec

② *《燃料噴射時間設定》*

※水温選択後

【▶】right キー（／【◀】left キー）

で、変更する箇所を選択します。

選択したところが、反転して表示されます

さらに、

【▲】up キー／【▼】down キー

で、数値を変更することができます。

Inj Map	Boost
Ign Map	Acceler.
VVT Map	Ig/Ij/VT
Air Flow	**Wtr Temp**
Injector	Rev/Idle

③ *《設定終了》*

【PREV.】キー

で、変更した内容を保持し、セッティングモードに戻ります。

もしくは、

《水温補正》

【NEXT】キー

で、水温補正の画面に移ります。

Water Temp Correction		
+80 ℃	1.00	1.00
+50 ℃	1.04	1.09
+30 ℃	1.14	1.29
+10 ℃	1.25	1.50
-10 ℃	1.39	1.68
-30 ℃	1.59	2.00

■ setting《回転設定》

③-k　回転設定　【setting】→【Rev/Idle】

このモードは、レブリミット回転数、アイドリング回転数等の回転数設定を行います。

Rev. Limit		7400rpm
F/C	A•E オフ	1000rpm
F/C	E/C オン	1100rpm
F/C	A/C オン	700rpm
IDLE	A•E オフ	700rpm
IDLE	E/L オン	800rpm
IDLE	A/C オン	900rpm

設定項目　設定回転数

①《設定項目選択》

【▲】up キー／【▼】down キー

で設定する項目を選択します。
選択した項目が反転されて表示されます。

Rev. Limit		7400rpm
F/C	A•E オフ	1000rpm
F/C	E/C オン	1100rpm
F/C	A/C オン	700rpm
IDLE	A•E オフ	700rpm
IDLE	E/L オン	800rpm
IDLE	A/C オン	900rpm

②《項目設定》

※項目選択後

【▶】right キー

で、変更する箇所を選択します。
選択したところが、反転して表示されます

さらに、

【▲】up キー／【▼】down キー

で、数値を変更することができます。

Inj Map	Boost
Ign Map	Acceler.
VVT Map	Ig/Ij/VT
Air Flow	Wtr Temp
Injector	Rev/Idle

③《設定終了》

【PREV.】キー

で、変更した内容を保持し、セッティングモードに戻ります。

advice!

●入力データについて・・・

[Rev. Limit] ‥レブリミット回転数を設定します。
[F/C A•Eオフ] ‥エアコンオフ、電気負荷オフの場合の減速時燃料カットの復帰回転数を設定します。
[F/C E/Lオン] ‥電気負荷オンの場合の減速時燃料カットの復帰回転数を設定します。
[F/C A/Cオン] ‥エアコンオンの場合の減速時燃料カットの復帰回転数を設定します。
[IDLE A•Eオフ] ‥エアコンオフ、電気負荷オフの場合のアイドリング回転数を設定します。
[IDLE E/Lオン] ‥電気負荷オンの場合のアイドリング回転数を設定します。
[IDLE A/Cオン] ‥エアコンオンの場合のアイドリング回転数を設定します。

●設定回転数について

減速時燃料カットの復帰回転数とアイドリング回転数の差を、100rpm 未満に設定することはできません。アイドリング回転数を設定する場合には、それに応じた減速時燃料カットの復帰回転数を設定してください。

■ etc.《その他》

④その他　【etc.】

基本メニューで、【etc.】を選択するとその他のセッティングモードとなります。

●その他メニュー

Prog. Version
Sensor/SW check
Function Select
LCD/LED adjust
All Data Init.

① *《その他項目選択》*

【▲】up キー／【▼】down キー

で希望のその他項目を選択します。
選択したメニューが、反転されて表示されます。

② *《その他項目決定》*

【NEXT】キー

で、決定します。
選択したその他項目に変わります。

monitor
setting
etc.

※【PREV.】キーで、前の画面に戻ります。

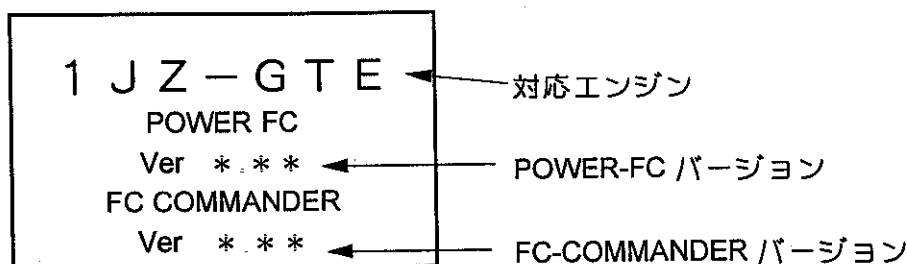
③ *《その他項目終了》*

【PREV.】キー

で、今のモードから抜けます。
その他メニュー決定後は、
その他メニュー選択画面に
その他メニュー表示時は、
基本メニューに戻ります。

■ etc.《プログラムバージョン表示、入出力チェック表示》

④-a プログラムバージョン表示 【etc.】→【Prog.Version】

POWER-FC、FC-COMMANDER のプログラムバージョンと、対応エンジンを表示します。

【PREV.】で、その他メニューに戻ります。

④-b 入出力信号チェック表示【etc.】→【Sensor/SW Check】

センサ電圧、スイッチ動作等を確認するモードです。
エンジンチェックランプ点灯時はこのモードで異常項目を確認してください。
センサ異常発生時は反転表示で表します。
※車両により表示できる信号は異なります。

異常　センサー出力電圧　スイッチ動作

●・・・スイッチ ON
○・・・スイッチ OFF

【PREV.】で、その他メニューに戻ります。

～表示内容～

●センサ類

[AFL] ・・・エアフローメーター
[VTA1] ・・・スロットルセンサ1
[VTA2] ・・・スロットルセンサ2
[BOST] ・・・外部入力用圧力センサ
[WTRT] ・・・水温センサ
[AIRT] ・・・吸気温センサ（ｸﾘｰﾅﾎﾞｯｸｽ）
[O2S] ・・・O_2センサ
[CCO] ・・・排気温度センサ

●スイッチ類

[IGN] ・・・イグニッションスイッチ
[STR] ・・・スタータスイッチ
[IDL] ・・・アイドルスイッチ
[A/C] ・・・エアコンスイッチ
[STP] ・・・ストップランプスイッチ
[ELS] ・・・電気負荷スイッチ
[EL3] ・・・ラジエターファン
[FAI] ・・・フェイル信号
[WRN] ・・・チェックエンジン
[EXT] ・・・排気温度警告
[FPC] ・・・フューエルポンプリレー
[FPR] ・・・フューエルポンプ流量切替
[O2H] ・・・O2センサヒータ
[ACR] ・・・エアコンリレー
[ABV] ・・・エアバイパスバルブ
[RPG] ・・・キャニスターパージ

■ etc.《オリジナル機能設定》

④-c　オリジナル機能設定【etc.】→【Function　Select】

ブーストコントロールキットの有無、各種ウォーニング機能の有無、O_2フィードバック制御の有無を設定するモードです。

Function Select
1. Boost　Cntl　kit　ｱﾘ
2. Injector　Warn.　ｱﾘ
3. Knock Warning　ｱﾘ
4. 02 F/B Control　ｱﾘ
5. Idel-IG Cntrl　ｱﾘ

Function Select
1. Boost　Cntl　kit　ｱﾘ
2. Injector　Warn.　ｱﾘ
3. Knock Warning　ｱﾘ
4. 02 F/B Control　ｱﾘ
5. Idel-IG Cntrl　ｱﾘ

Prog.　Version
Sensor/SW check
Function Select
LCD/LED adjust
All　Data　Init.

① *《設定項目選択》*

【▲】up キー／【▼】down キー

で希望の設定項目を選択します。
選択したメニューが、反転されて表示されます。

② *《設定項目決定》*

※設定項目選択後

【▶】right キー

で、選択します。
選択したところが、反転して表示されます

さらに、

【▲】up キー／【▼】down キー

で、（アリ／ナシ）を変更することができます。

③ *《設定終了》*

【PREV.】キー

で、変更した内容を保持し、その他メニューに戻ります。

■ etc.《オリジナル機能設定》

advice!

●設定項目について・・・

[Boost Cntl kit] ・・・別売のブーストコントロールキットの有無を設定します。
別売のブースとコントロールキットを使用していない時は、
[ナシ] に設定してください。

[Inj/AirF Warn.] ・・・インジェクタが全開（９８％以上）、エアフロ電圧が測定限界（5.1V）になった場合に、インジゲータパネル内のエンジンチェックランプを0.5秒間隔で点滅させる機能の有無を設定します。

[Knock Warning] ・・・ノッキングレベルが６０以上になった場合に、インジゲータパネル内のエンジンチェックランプを0.1秒間隔で３回点滅させる機能の有無を設定します。

[02 F/B Control] ・・・O_2フィードバック制御の有無を設定します。
O_2センサ破損時のみ [ナシ] で使用してください。

[Idle-IG Cntrl] ・・・アイドリング時に、アイドリング回転を安定させるための点火時期制御を行っていますが、この制御の有無を設定します。
点火時期調整時のみ [ナシ] で使用して下さい。
このとき、アイドリングの点火時期は１５° になります。

⚠注意

●ブーストコントロールキットを使用しない場合は、必ず設定を [ナシ] にしてください。
過給圧が正常に制御されません。

●ブーストコントロールキットを使用している場合は、必ず設定を [アリ] にしてください。
ブーストをコントロールする事ができず、ブーストが上がりすぎます。

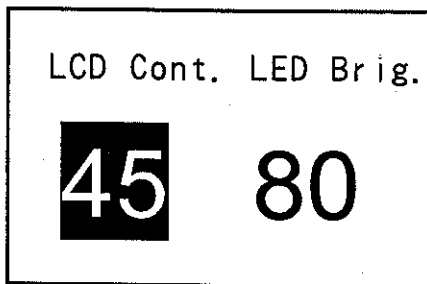
●ノッキングレベルが６０以上でも必ずノッキングが発生しているとは限りません。あくまで目安としてください。

●排気ガス浄化のため、必ずO_2フィードバック制御 [アリ] で使用してください。

■ etc.《画面表示調整》

④-d　画面表示調整　【etc.】→【LCD/LED adjust】

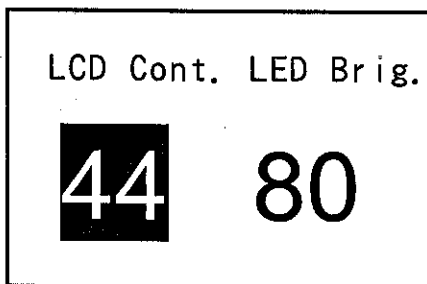
LCD コントラスト調整、バックライト LED の明るさの調整を行います。

LCD Cont.　LED Brig.
45　80

① *《設定項目選択》*

【◀】left キー／【▶】right キー

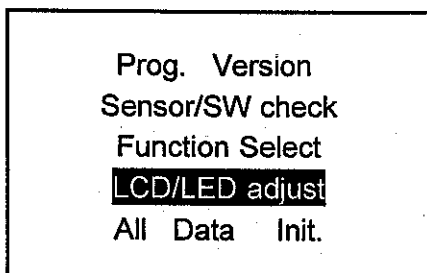
で、設定項目を選択します。

選択した項目の数字が、反転されて表示されます。

LCD Cont.　LED Brig.
44　80

② *《設定項目変更》*

【▲】up キー／【▼】down キー

で、数値を変更することができます。

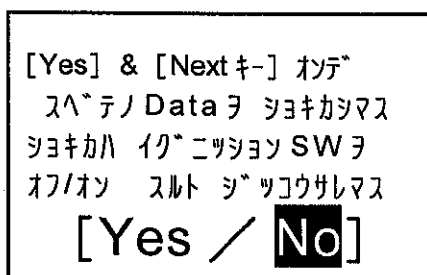
Prog.　Version
Sensor/SW check
Function Select
LCD/LED adjust
All　Data　Init.

③ *《設定終了》*

【PREV.】キー

で、変更した内容を保持し、その他メニューに戻ります。

④-e　全データ初期化　【etc.】→【All Data Init.】

すべてのデータを、工場出荷時の初期データに戻します。

[Yes] & [Nextｷｰ] ｵﾝﾃﾞ
ｽﾍﾞﾃﾉ Data ｦ ｼｮｷｶｼﾏｽ
ｼｮｷｶﾊ ｲｸﾞﾆｯｼｮﾝ SW ｦ
ｵﾌ/ｵﾝ　ｽﾙﾄ　ｼﾞｯｺｳｻﾚﾏｽ
[Yes ／ No]

① *《初期化選択》*

【◀】left キー

で、[Yes] を選択します。

[Yes] & [Nextｷｰ] ｵﾝﾃﾞ
ｽﾍﾞﾃﾉ Data ｦ ｼｮｷｶｼﾏｽ
ｼｮｷｶﾊ ｲｸﾞﾆｯｼｮﾝ SW ｦ
ｵﾌ/ｵﾝ　ｽﾙﾄ　ｼﾞｯｺｳｻﾚﾏｽ
[Yes ／ No]

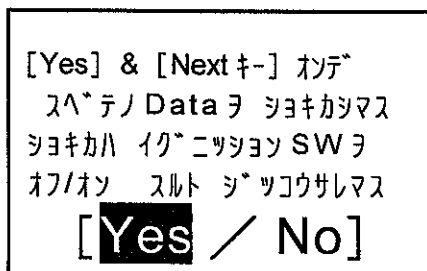
② *《初期化実行》*

【NEXT】キー

で、初期化を準備をします。

さらに、

（イグニッションスイッチ）OFF → ON

で、全データが初期化されます。

異常・故障時の対応

⚠注意

●本製品の異常・故障時使用の際には、お客様では絶対に修理・対処はしないでください。

誤った処置を行った場合、感電や火災並び電装品が破損する恐れがあります。

⚠警告

●使用の際に、本製品に異音・異臭などの異常が感じられた場合には、本製品の使用をすみやかに中止し、お買上げの販売店または、最寄りの弊社各営業所へお問い合わせください。

そのまま使用を続けると、感電や火災並び電装部品が破損する恐れがあります。

●本製品、及びオプションパーツの仕様、価格、外見等は予告なく変更することがあります。
●本取扱説明書は、予告なく改版する場合があります。
●本製品は、日本国内での使用を前提に設計したものです。
海外では使用しないでください。

This product is designed for domestic use only.
It must not be used in any country.

保証について

本製品は、別紙保証書記載の内容で保証されます。
記載事項内容を、良く確認し必要事項を記入の上、大切に保管してください。

改訂の記録

No.	発行年月日	取扱説明書部品番号	版数	記載変更内容
1	2000 年 1 月 25 日	7507-0080-01	第 2 版	新規改訂